

6. アルバイト編

(コンビニ、休憩室)

田中：王さん、王さん、

王：なに？

田中：王さんってマジックできるんだって (嬉しそうな気持で話している)。

王：うん、ちょっとだけ、

田中：すごーい。ちょっと何かやってみて？

王：いいけど、何やろうかな～。

(立ち上がり、トランプを手に持つ)

王：じゃあトランプのマジックね。

(ソファーに座った王。テーブルにトランプを広げバラバラにする。また一つにまとめる)

王：じっと見てて。

田中：うん。

王：トランプをすっとなら出して

王：これをひっくり返すと、

王：ほらー1から13まできれいに並んでいるでしょう。

田中：えー、すごーい。もう一回やって！

王：あー、でも、そろそろ、時間だから、またね。

田中：まだ10分もあるんじゃない、も一回、お願い！

王：じゃ、仕事終わってからね。仕事終わったら、たっぷり時間あるから、教えるよ。

田中：本当に、じゃ約束だよ。

王：うん、

田中：じゃ、あとでね

(店長が入ってくる。王さんは店長と目が会ったので、にこにこしながら、座ったままで、頭を少し下げて、お辞儀する)

王：店長、お疲れさまです。

店長：ああ、王さん。お疲れ。(部屋を見回し) 王さん、あの机の上、片付いてないから雑誌や漫画をちょっと整理しておいて。頼むよ！

王：はい。わかりました。

(漫画をざっとみながらゆっくり整理している様子)

(先輩の橋本が何かをとりに入ってくる。)

橋本：(王のゆっくりやっている様子を見て、怖い顔をしながら)お前、何やってんだ。もう休憩時間終わりだろ。レジ人足りないんだぞ。

王：えっと、先輩、あの、実は今、休憩……。

(王の話の聞かず、先輩は鍵の一つをとって出て行ってしまふ。)

王：「何であんなにいらいらしてるんだろう」と独り言のように言う。

(田中さんが入ってきて王の方向を見る)

田中：どうしたの？

王：いや、大したことじゃないんだけど。

王：あのう、先輩、なんでイライラしてるか知っている？

田中：橋本さん？

王：うん、橋本さん！

田中：ええっと、理由ははっきりわかんないけど、彼女とうまくいってないらしいよ。じっくり話したいんだけど、その時間もないみたいよ。

王：へえ、そうなの？

田中：うん

王：田中さん、橋本さんのことすごい詳しいよね。

田中：まあ、他人の話はやめましょう。

あ、そういえば、王君、この間、国に帰ったよね。家族の皆さん元気？

王：うん、みんな元気でやってたよ。

(ポケットから携帯出して、みせながら) これは、帰ったとき、撮った写真。

田中：(覗き込んで) あ、きれい！この人誰？

王：母。

田中：へえ、王さんってお母さんそっくりだね。